



HPはこちら

《2022年度 年末手当series ⑥》

「値上げの秋」で家計の負担は増すばかり

10月の値上げは今年最大の約6700品目

食品や食品原材料の価格が上昇し続けています。最近ではロシアのウクライナ侵攻により原油価格が急速に上昇し、円安が進んだことによる輸入コストの増大などが関係しています。

10月の値上げの品目は今年に入って最も多く9月の約2.8倍にも上り、この1年間で値上げされた品目数は再値上げも含め累計2万品目強となり、値上げの幅は平均14%で家計への負担が一段と増えています。

また9月の全国消費者物価指数は昨年より3.0%上昇となり、消費税増税の影響を除くと31年ぶりとなる上昇幅になっています。

10月から値上げされたもの

	ビール類	4~12%程度の値上げ 	
	お菓子	3~12%の値上げ 	
	ハム・ソーセージ	2~34%の値上げ 	
	冷凍食品	10~30%の値上げ 	
	缶詰	サバ、ツナ缶など8~15%の値上げ 	
	レトルト食品	4~13%の値上げ 	
	マヨネーズ、ドレッシング	1~30%の値上げ 	
	回転寿司	1皿110円→115~120円に値上げ 	
	外食(ファミリーレストラン)	平均5%の値上げ 	
	たばこ	10~20円の値上げ 	



物価の上昇に対し賃金が追い付いていない！

社員が安心・安定した生活を送るには 年末手当3.7ヶ月分が必要だ！